

## スマートフォンホルダー + e ワイヤレスチャージャー

適合  
車両

12Vバッテリー搭載  
※Φ22.2/Φ25.4/Φ28.6/Φ31.8  
11mm以上のストレート部があるハンドルに対応

商品  
番号

23012

### ■ご使用前に必ずご確認ください■

- ※本商品のご使用前に最終項記載のURL(保証規定)より保証規定の内容を読み、ご理解のうえご使用ください。
- ※本商品の使用をもって、本書と保証規定の内容を全て理解・承諾したものとみなします。本書内の注意事項を守らず使用したことによる事故や損害について、弊社では一切の責任を負いません。
- ※本書は、いつでも取り出して読めるように大切に保管してください。また第三者に譲渡する場合は、必ず本書も併せてお渡しください。

	<b>要件を満たさず使用しますと、死亡または重症に至る可能性や第三者の生命や財産を損なう可能性が想定される場合を示してあります。</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>運転者が走行中にスマートフォンやカーナビ、携帯電話などの画面を注視したり、電話機能を使用しないでください。不注意による重大な事故の原因になります。</li> <li>商品および装着品が車両部位や他部品に接触する場合は取り付けしないでください。運転操作の妨げとなり、重大な事故の原因になります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワイヤレス充電器とスマートフォンの間に異物を挟み込まないようにしてください。火災や故障の原因となります。</li> <li>バッテリーが弱っている状態で本商品を使用しないでください。火災や故障の原因となります。</li> <li>走行中に異常が発生した場合は直ちに車両を安全な場所に停車させ異常箇所を点検してください。異常があった場合は商品の使用または車両の走行を中止し、認証工場や販売店へご相談ください。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>本商品を誤った取り付けや指示以外の分解、改造、加工などをしないでください。防水性を損なうだけでなく、感電や火災、故障などの原因となります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>配線作業前には必ずバッテリーのマイナス端子を取り外してください。</li> <li>本商品の配線をキズつけたり、無理に曲げたり、ねじったり、挟んだりしないでください。</li> </ul>

	<b>要件を満たさず使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>設計重量制限(250gまで)を超える機種種の装着は不可。</li> <li>設計外径(Φ22.2/Φ25.4/Φ28.6/Φ31.8、ストレート部11mm以上)に適合。サイズ外のバーや異形バーへの取り付けは不可。</li> <li>充電時にICカードや磁気カード、精密機器などを近づけないでください。</li> <li>ワイヤレス充電の妨げとなるため、スマホケースとの同時装着不可。</li> <li>各ボルトへのねじ締め止め剤塗布など、商品の素材を侵す溶剤・ケミカル類の使用は不可。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>事前に接続する機器がQi規格対応品かご確認ください。</li> <li>商品開梱時や取り付けや取り扱い時にパッケージや商品の端面や突起、バリなどで予期せぬケガや事故が発生する場合があります。取り扱いの際は保護手袋を着用するなど十分に注意してください。</li> <li>本商品を開梱の際は構成部品や外観の不具合がないことを必ず確認してください。万が一お気づきの点がございましたら、ご使用前にお買い求め販売店へ速やかにご相談ください。</li> <li>ご使用の機種により、実機サイズが異なります。商品の調整可動部や付属部品を有効に活用し、実機にとって最適な装着状態となるよう各部調整しうえて使用を開始してください。</li> <li>本商品は舗装路の一般的な走行状態を基準に設計されております。路面の段差や未舗装路などを走行した場合にロックが外れる可能性があります。装着機種種の落下防止策などは十分に行なってください。</li> <li>電装品の追加となります。バッテリーのメンテナンスを定期的に行なってください。</li> <li>温度や振動によりバネ部のグリスが出てくる場合があります。グリスが出て来た場合は拭き取りしてください。</li> <li>本商品の構成部品には金属や樹脂などを素材としております。ご使用環境や経年変化、使用損耗などにより素材劣化が進行し、性能低下や部品破損など予期せぬ不具合や事故損害が発生する場合があります。走行前に商品状態を毎回必ず点検し(調整可動部や固定部、水がたまりやすい箇所などは特に念入り)異常があれば、適宜新品交換してください。</li> <li>取り付け後、約100km走行しましたら、調整可動部や固定部など各部を点検整備し、必要に応じてネジの増し締めを行なってください。その後は500km毎に同様の点検整備を行なってください。</li> </ul>
--	---

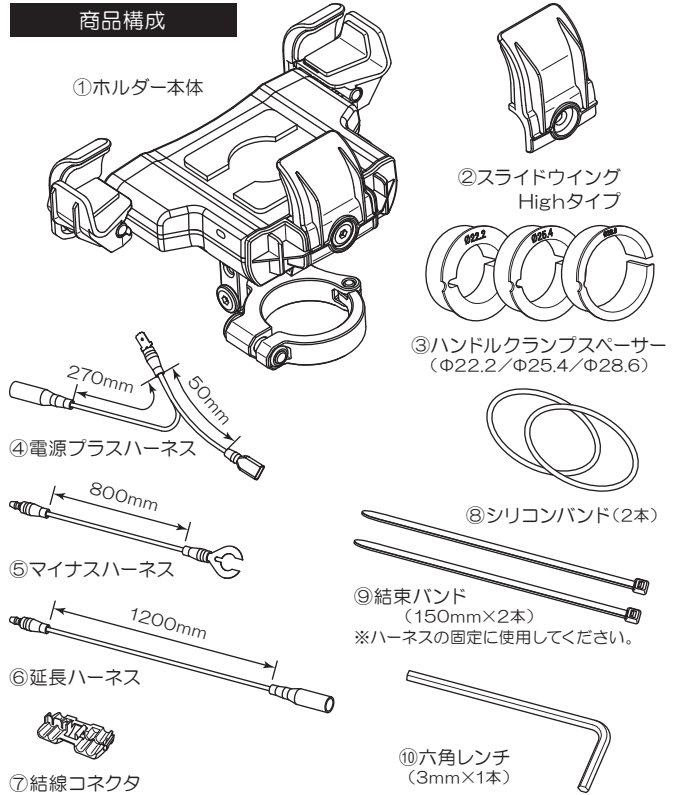
	<ul style="list-style-type: none"> <li>本商品は完全防水仕様ではありません。洗車時に水を直接かけないでください。</li> </ul>
--	--

	<ul style="list-style-type: none"> <li>本商品を装着したことによる物的損害や人的損害などの保証は、一切お受けできません。また商品保証は、本商品のみ対象となります。</li> <li>電源ボタン、カメラ、スピーカー、イヤホンジャックなどの設置位置は機種により異なるため、機能に支障がでる状態での取り付けとならざるを得ない場合があります。事前に十分ご確認ください。</li> <li>装着機種を外力や雨水、熱、盗難などから保護する機能はありません。装着機種種の傷つきや防水、防塵、防熱、盗難抑止などに十分注意してご使用ください。</li> <li>商品可動部の調整や部品の組み替え、車両への取り付け、機種装着は全て使用者本人の責任において行ってください。</li> <li>直流12Vの二輪車専用用品です。指定以外の電圧・電流で使用すると発火や故障などの原因となります。</li> <li>本商品のプラスとマイナスの接続を間違えた場合に逆接続防止機能が働きヒューズが切れます。接続ミスにご注意ください。</li> <li>素材と製造方法、製品個体差などにより、仕上り品質はお手元の商品程度となります。程度の差につきましてはご了承ください。</li> <li>本商品は予告なく仕様や価格を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。</li> </ul>
--	--

### 本商品の特長

- 当社スマートフォンホルダー3のフォルムを継承したワイヤレス充電対応ホルダー。
- ホールドするだけで充電準備が完了し、面倒なケーブルの抜き差しも不要です。
- アルミ部品を使用することで、強固なホールド力を発揮。
- スライド調整や部品の組み替えにより、幅広い機種に対応。

### 商品構成



### 補修部品

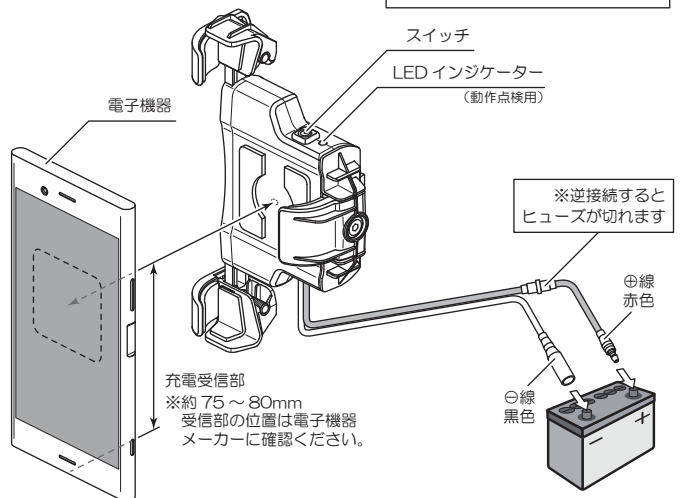
補修部品の詳細はこちらへ

<https://www.daytona.co.jp/products/single-23012-genre>



### 動作確認

※①ホルダー本体の取り扱い手順01~05を参照してください。



■装着前に①ホルダー本体の⊕線(赤色)をバッテリーの⊕端子に接触させ、⊖線(黒色)をバッテリーの⊖端子に接触させます。次に電子機器の充電部と①ホルダー本体の充電部を合わせます。スイッチをONにし、右のLED動作点検ガイドを参考に正常に動作することを確認してください。

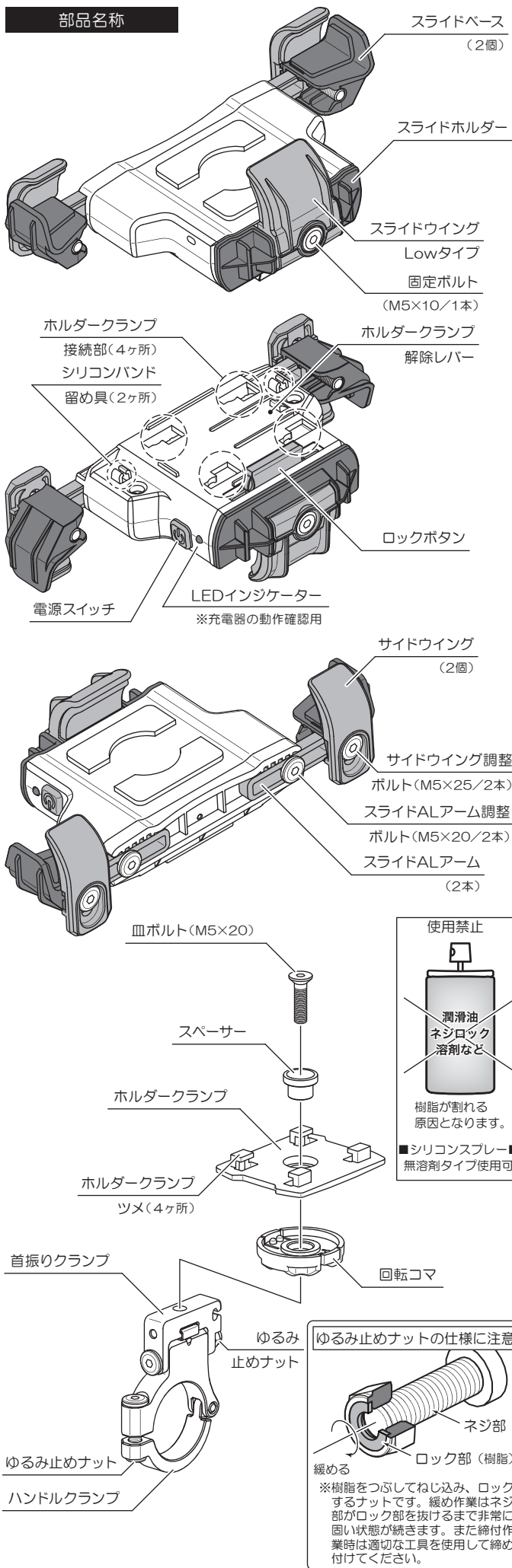
【充電部の位置合わせ】  
電子機器の充電受信部は機種により異なります。イラストの寸法を目安に①ホルダー本体の充電部と位置を合わせてください。  
※上記条件に当てはまらない機種やその他の電子機器は各メーカーにご確認ください。

### 【LED動作点検ガイド】

LED表示	ガイド
3回点滅後点灯	通電確認※1
点滅	充電中
点灯	充電完了
速い点滅	異物感知
遅い点滅	過温度保護

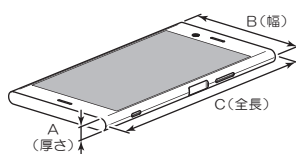
※1…①ホルダー本体の⊕線(赤色)と⊖線(黒色)をバッテリーに接続した瞬間に3回だけ点滅し、その後は点灯します。また充電が開始されると点滅します。

部品名称



ホルダーの調整方法

■電子機器の寸法を確認します。



該当箇所	サイズ	ホルダーの調整
A (厚さ)	6~12mm	出荷状態(※)
	12~18mm	調整(手順01参照)
B (幅)	64~77mm	出荷状態(※)
	77~90mm	調整(手順02参照)
C (全長)	131~180mm	調整(手順03参照)

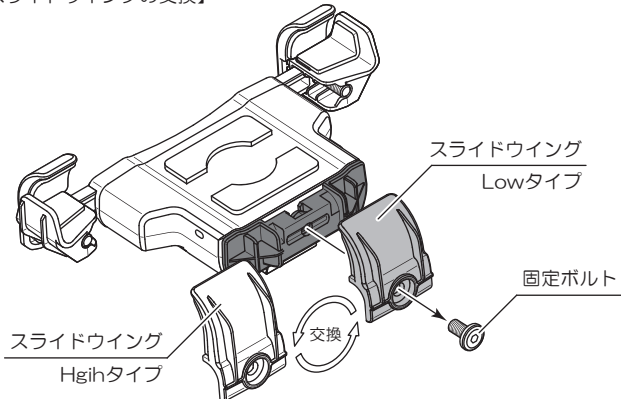
※ご使用の際は各部の調整と締付がされていることをご確認ください。

01. 厚さの調整

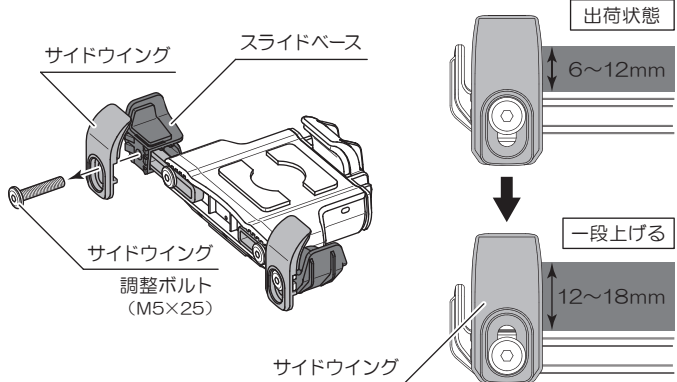
■電子機器の厚さが12mm以上の場合にスライドウイングの交換とサイドウイングの高さを調整します。イラストを参考に交換してください。  
※18mmを超える物には対応しておりません。

厚さ「12mm」を超える場合に調整

【スライドウイングの交換】



【サイドウイングの調整】

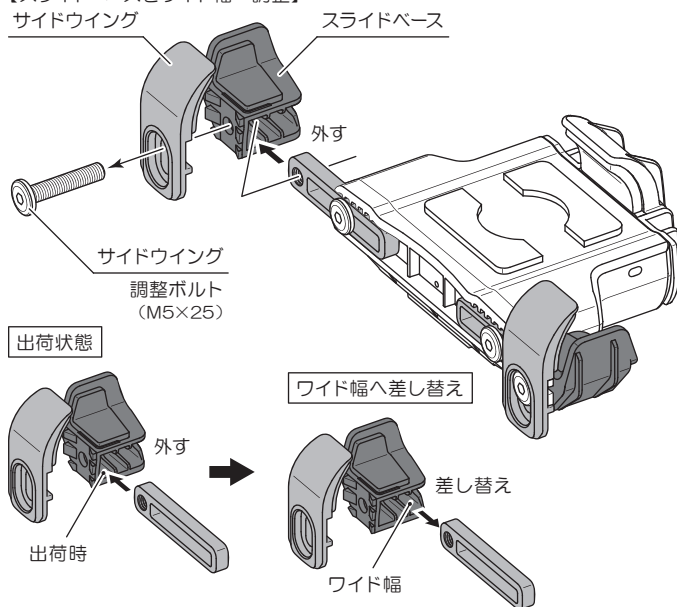


02. 幅の調整

■電子機器の幅が77mm以上の場合にスライドベースの位置を調整します。イラストを参考に交換してください。  
※90mmを超える物には対応しておりません。

幅「77mm」を超える場合に調整

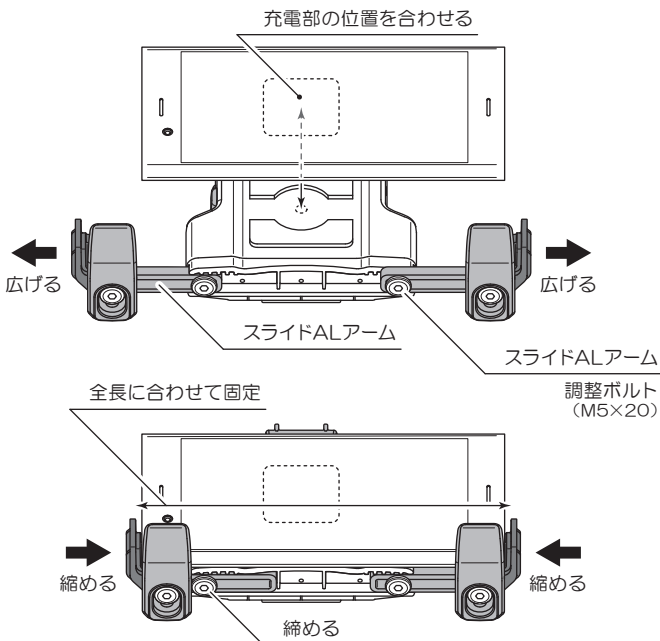
【スライドベースをワイド幅へ調整】



### 03. 全長の調整

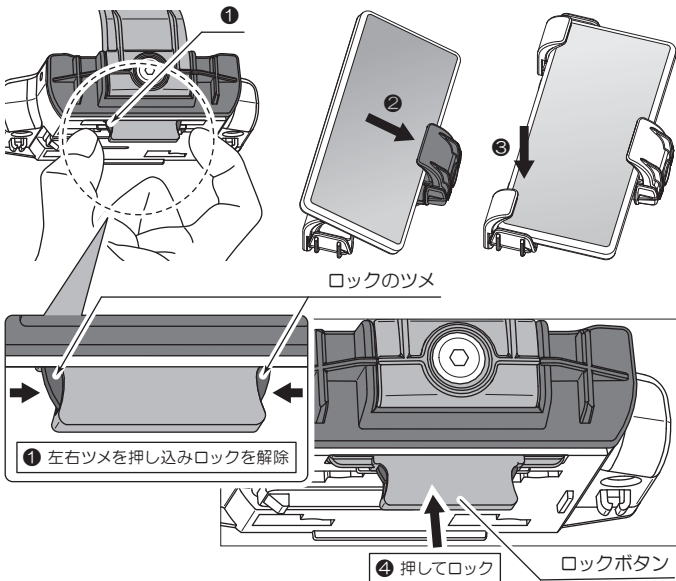
■ 電子機器の全長に合わせてスライドALアームの長さを調整します。また電子機器のワイヤレス充電受信部と①ホルダー本体の充電送信部の中心を合わせます。

【機種別の充電位置と全長を合わせる】



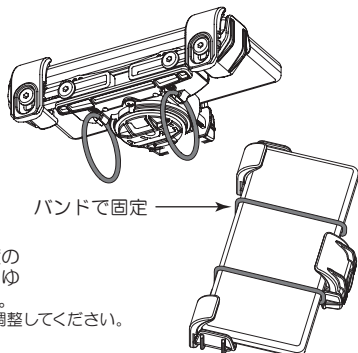
### 04. 機種をホルダーに装着

■ ①ロックボタンを解除します。②機種を差し込み、スライドウイングを押しながらスライドさせ、③サイドウイング側に機種を差し込みます。④ロックボタンでスライド機構をロックします。

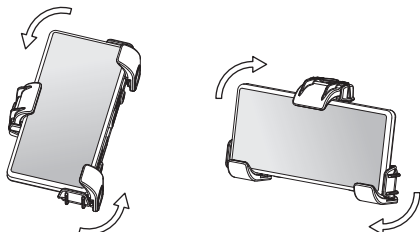


■ シリコンバンド(2本)をホルダー本体裏面の留め具(2ヶ所)に組み付けます。イラストを参考に機種と本体と一緒に巻き付けて固定します。

※機種脱落防止のために、必ず走行前に固定してください。また使用前に毎回、バンドを確認し、亀裂などが入っている場合は新品に交換してください。

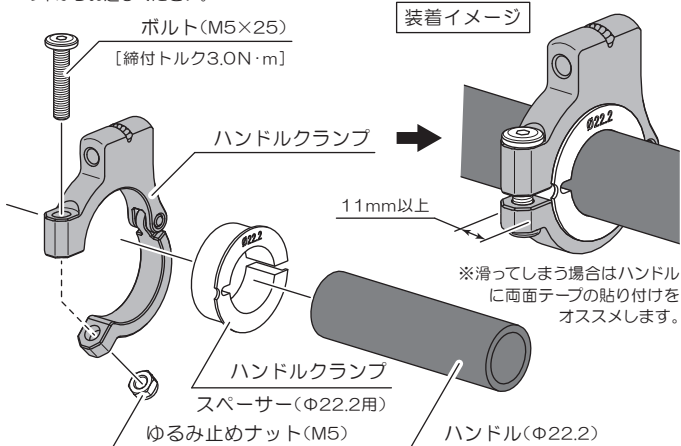


■ 工具を使用せず、360°回転し角度の調整ができます。ホルダー本体をゆっくり回り角度を調整してください。※走行中の調整は厳禁です。必ず走行前に調整してください。



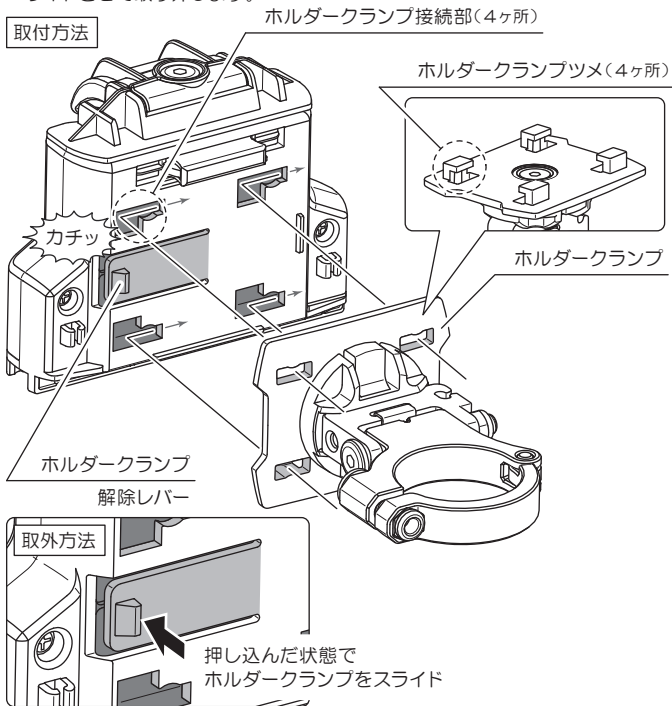
### 05. ハンドルクランプの取り付け

■ ハンドルにハンドルクランプスペーサーとハンドルクランプを取り付けます。※ハンドルクランプの取り付けにはストレート部のスペースが11mm以上必要です。※ハンドルクランプスペーサーはハンドル径に合わせて3種類(Φ22.2/Φ25.4/Φ28.6)の中からお選びください。



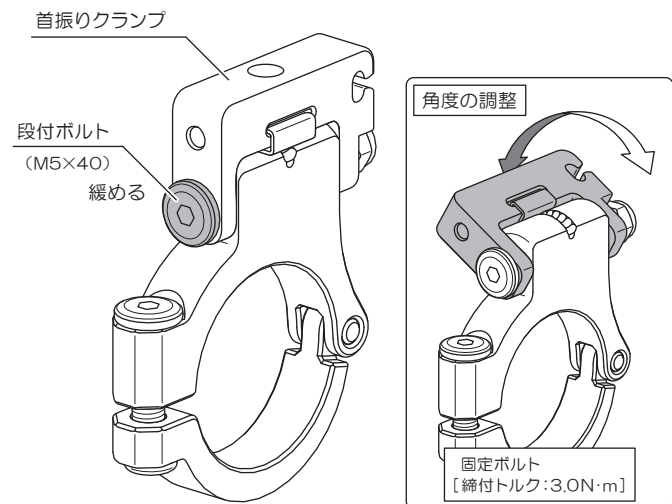
### 06. ホルダークランプとホルダー本体の取り付けと取り外し

■ 取り付けはホルダー本体裏にあるホルダークランプ接続部(4ヶ所)とホルダークランプツメ(4ヶ所)を合わせ、「カチッ」と音が出るまでスライドさせます。■ 取り外しはホルダークランプ解除レバーを押しながら、取り付け時と逆方向にスライドさせて取り外します。



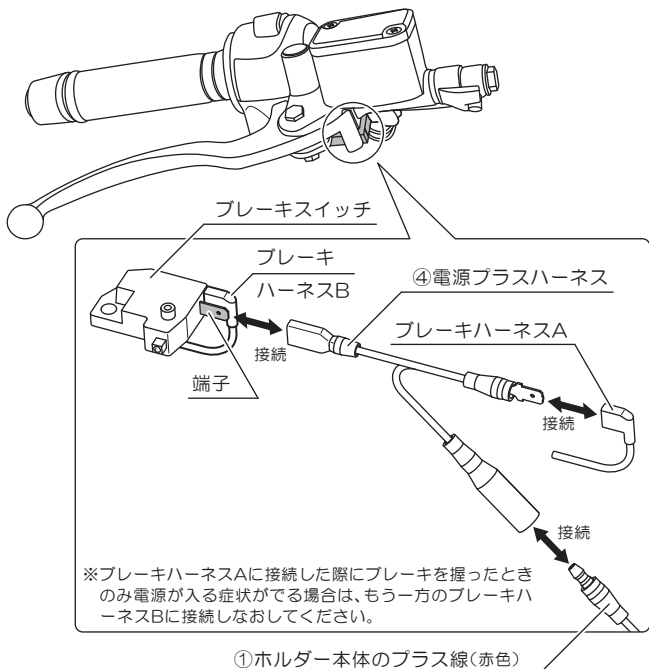
### 07. 首振りクランプの調整

■ 首振りクランプの固定ボルトを緩めて角度を調整します。調整後は固定ボルトを[締付トルク:3.0N・m]で締め付けて固定します。



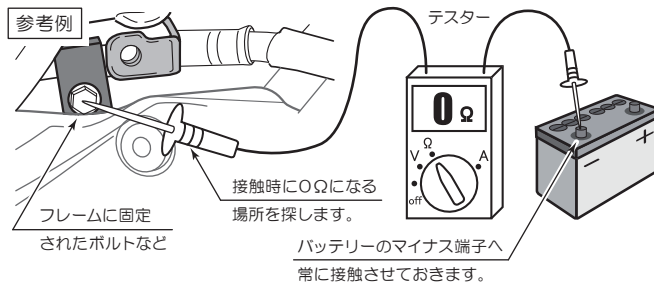
### 08. プラス線の接続

- イラストを参考にブレーキスイッチからブレーキハーネスを抜きます。ブレーキハーネスと端子の間に④電源プラスハーネスを割り込ませて接続します。  
※ブレーキスイッチのハーネスは2つありますが、片方はキーONで12Vが常に出てくる線になり、もう片方はブレーキレバーを握った時のみ12Vが流れて電源が入る状態になります。テスターで確認するか、実際に接続して動作を確認してください。
- ④電源プラスハーネスに①ホルダー本体のプラス線(赤色)を接続します。長さが足りない場合は⑥延長ハーネスを間に入れて接続してください。



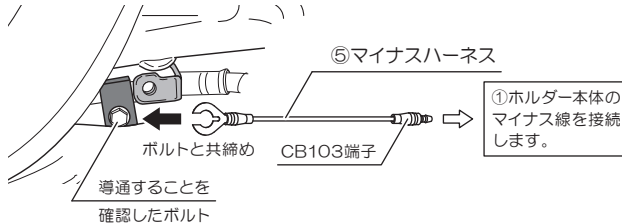
### 09. マイナス線を接続する場所を探す

- マイナス線を接続する場所を探します。下イラストを参考にテスターを使用して車両側のボルトとバッテリーのマイナス端子が導通していることを確認します。  
※バッテリーのマイナス端子に直接接続する場合、この作業は不要となります。



### 10. マイナス線の接続

- 先ほど確認したボルト部に⑤マイナスハーネスを取り付けます。
- ⑤マイナスハーネスと①ホルダー本体のマイナス線(黒色)を接続します。



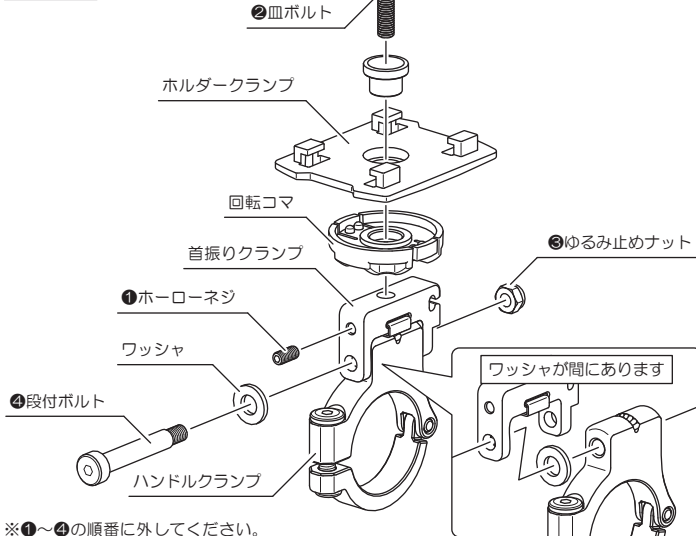
### 11. 点検作業

- 電装部品や灯火類が正常に動作することを確認してください。
- ハンドルを左右に切り「配線が無理に引っ張られていないか」、「配線を挟んだりして、ツブしていないか」、「運転に支障が無いか」を確認してください。
- 各部が確実に取り付けられていることを点検し異常がなければ作業は終了です。

### 12. 別売オプションの「VCD=ハイブレーションコントロールデバイス」を取り付ける場合

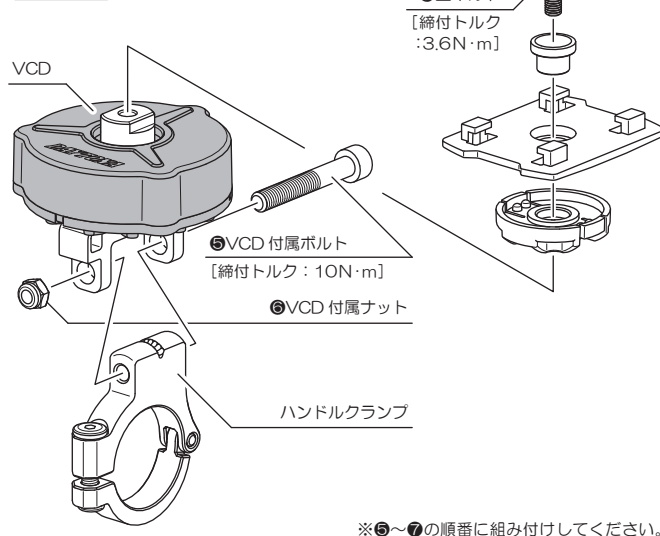
- イラストを参考に①⇒④の順番にボルト類を外してホルダークランプ、回転コマを分解します。イラストを参考にVCDを組み付けます。

#### 取り外し



※①～④の順番に外してください。

#### 組み付け



※⑥～⑦の順番に組み付けてください。

#### スペック

##### ■ホルダー調整幅

- ・上下調整幅 : 131~180mm
- ・左右調整幅 : 64~90mm
- ・厚み : 6~18mm
- ・本体重量 : 約220g
- ・積載荷重 : 250g以下
- ・対応規格 : ワイヤレス充電Qi規格(Qi-EPP準拠)

##### ■入力

- ・入力電圧 : DC12V
- ・入力電圧範囲 : DC12~16V
- ・待機電流 : 15mA以下(※1)

##### ■出力

- ・充電効率 : 15W(※2)
- ・充電高さ : 5mm以内

##### ■保護機能

- ・過電流保護 : 有り
- ・過電圧保護 : 有り
- ・ショート保護 : 有り
- ・過温度保護 : 有り
- ・異物検知 : 有り
- ・入力逆接続防止 : 有り(※3)
- ・ミニガラス管ヒューズ : (※4)

※1…無負荷時 / ※2…70~85% / ※3 ガラス管ヒューズによる保護 / ※4…Φ5.2×20mm 250V/5A

#### ■商品保証について

商品保証とは、通常のご使用において材料または製造上の不具合に起因する故障等が起きた場合、保証規定の範囲において無償修理または交換をお約束するものです。

1. 保証期間は使用回数に関わらず、ご購入日から1年間となります。
2. 保証を受ける場合には、お買い上げ日が証明できる書面(レシートなど)が必要となります。  
※保証の対象は、新品かつ正規販売店でのご購入品に限ります。個人売買や中古品、インターネットオークションでの購入品は保証の対象外となります。
3. 下記のアドレス(またはQRコード)より、保証規定の詳細をご一読のうえ、ご理解・ご承諾ください。

#### デイトナ保証規定

<https://www.daytona.co.jp/warranty/index.php>

※保証を受けるご連絡を以って、保証規定にご同意いただいたものとみなします。



#### ■保証修理の受付について

お買い上げ日が証明できる書面をご用意のうえ、購入店もしくは当社までご連絡ください。

#### インターネットお問合せ

<https://www.daytona.co.jp/contact/form.php>



株式会社 **デイトナ**  
東証スタンダード上場

〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮4805

転載 本取扱説明書の内容の一部、  
禁止 または全ての無断転載を禁止

<https://www.daytona.co.jp>